

平成30年度 阿波十郎兵衛屋敷の文化・観光事業の実績報告

事業名	事業内容
1 阿波人形浄瑠璃の上演 13,753,489円	
(1)定期公演 10,695,948円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別期間(8月11日～16日)</li> <li>太夫・三味線付き公演 1日4回</li> <li>・上記以外の期間</li> <li>土日祝日 太夫・三味線付き公演 1日2回</li> <li>平日 録音音源を利用した上演 1日2回</li> </ul> ※演目の概要だけでなく、阿波人形浄瑠璃の特色や発展の経緯、鑑賞のポイントをわかりやすく解説し、上演した。
(2)特別公演・派遣公演 797,727円	<ul style="list-style-type: none"> <li>①特別公演</li> <li>旅行エージェントやグループ旅行などの要請に応じて、定期公演以外に特別公演を実施した。</li> <li>15回(観客数574人) うち太夫・三味線付き上演7回</li> <li>②派遣公演</li> <li>(県外)</li> <li>H30.9.23健祥会京都公演(京都・十郎兵衛座)</li> <li>H30.10.21中四国文化のつどい(山口県・名月座・友和嘉会)</li> <li>H30.11.18淡路島民俗芸能フェスティバル(大谷座)</li> <li>H30.12.1阿波人形浄瑠璃奈良公演(奈良県・勝浦座・友和嘉会)</li> <li>(県内)</li> <li>H30.5.6 文化の森すだち君の森シアターこけら落とし公演(青年座)</li> <li>H30.5.19 文化の森すだち君の森シアター(大谷座)</li> <li>H30.6.22,29川内南小学校(阿波十郎兵衛座、竹本友和嘉)</li> <li>H30.8.12 仙台市親善訪問団歓迎式典(青年座)</li> <li>H30.9.8鳴門市文化会館吉本文化祭(鳴門座)</li> <li>H30.10.7法市農村舞台(平成座・友成会)</li> <li>H30.11.2～3秋の阿波おどり(岡花座・城北座・城北会)</li> <li>H30.11.13地域防災力充実強化大会in 徳島(とくしま座・文理大学)</li> <li>H30.12.1～H31.1附属小学校(全6回・阿波十郎兵衛座)</li> <li>H31.1.2ルネサンスリゾート鳴門(とくしま座)</li> <li>H31.2.9阿南市杜のホスピタル(とくしま座・友和嘉会)</li> </ul>

(3)特別企画公演の  
開催  
2,259,814円

(1)後継者団体公演

①県民文化祭分野別フェスティバル 12/8～12/9 入場者349人  
徳島文理大学人形浄瑠璃部、箱まわしジュニアクラブ、石井小学校学童保  
育人形じょうりくらぶ、神領小学校放課後児童クラブすだち座、平成座  
ジュニアクラブ、川内北小学校人形浄瑠璃クラブ

②子ども義太夫公演 H30.8.26 入場者59人  
平成座ジュニアクラブ、川内北小学校人形浄瑠璃クラブ、  
澤田芽衣、藤本智大、阿部夏祈

(2)義太夫節鑑賞会 H31.1.26～1.27 入場者143人  
出演 太夫14人、三味線5人

(3)秋の特別公演

演目「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段～十郎兵衛内の段」入場者218人

H30.11.4(日) 城北会・寄井座 26人

H30.11.10(土) 友和嘉会・ふれあい座 18人

H30.11.11(日) 友和嘉会・勝浦座 36人

H30.11.17(土) 喜笑会・鳴門座 50人

H30.11.23(金・祝)友輔会・駒三座 54人

H30.12.2(日) 友成会・平成座 34人

(4)阿波路会公演 H30.9.9 入場者64人

演目／仮名手本忠臣蔵早野勘平腹切りの段

出演／竹本友和嘉・鶴澤友勇

(5)「城北高校民芸部～62年の軌跡」公演 H30.10.28 入場者198人

出演・城北座、青年座、ポラリス座、城北高校民芸部、城北会、鶴澤友輔

演目「艶姿女舞衣酒屋の段」「恋女房染分手綱重の井子別れの段」

「警醒電話鳴門」「寿三番叟」

(6)とくしま座特別公演 H31.2.16(土) 入場者52人

演目／傾城阿波の鳴門 十郎兵衛内の段

出演／太夫・佐々木なるみ、三味線・竹本友和嘉、人形・とくしま座

(7)「魂の宿るところ」公演 H31.3.1 入場者90人

演目「パフォーミングインスタレーション公演

～現代人形劇と美術と音楽による試み」

出演 美術・人形制作／楡木令子

人形／とらまる人形劇連合団

音楽／中嶋恵樹

構成・演出／とらまるパペットランド 代表 貴志周

(8)友和嘉会特別公演 H31.3.10 入場者90人

演目「傾城阿波の鳴門」

出演 太夫／藤原若水、藤本智大、三味線／竹本友和嘉

(9)「傾城恋飛脚新口村の段」公演 H31.3.24 入場者120人

演目「寿二人三番叟」「傾城恋飛脚新口村の段」

出演 竹本友代、竹内雅代、鶴澤友輔、城北座、青年座

2 阿波人形浄瑠璃の魅力の創造 3,482,135円	
(1)農村舞台公演の支援(運営支援、出演者紹介、広報等)	4月8日 小野さくら野舞台 4月29日 八面神社農村舞台 5月27日 拝宮農村舞台 9月30日 北川舞台 10月7日 法市農村舞台 10月7日 拝宮農村舞台 10月13日 後山襖からくり舞台 10月14日 辺川神社農村舞台 10月20日 徳善阿弥陀堂横広場 10月27日 徳善阿弥陀堂横広場 11月3日 八面神社農村舞台(音楽) 11月3日 犬飼農村舞台 11月4日 鎌瀬農村舞台 11月22日 坂州農村舞台
(2)徳島じょうりクルーズ	新町川を守る会、徳島県藍染め研究会との連携により、吉野川～阿波藍～阿波人形浄瑠璃という徳島の文化史をたどるツアーを実施した。 4月～10月 延べ10回93人
(3)新作・コラボレーション	・新作浄瑠璃「モラエス恋遍路」公演 H30.5.12 入場者50人 太夫／竹本友代、三味線／鶴澤友輔、人形／とくしま座
(4)人形浄瑠璃街道公演	・十郎兵衛屋敷えびす祭り(H31.1.13)のゲスト公演 淡路だんじり唄公演(淡路だんじり唄振興会)
(6)その他イベント等	(1)徳島浄瑠璃の会全国競演大会 H30.4.7～4.8 入場者264人 (2)魂の宿るところ 小野さくら野舞台公演 H30.5.3 出演:人形＝勘緑＋木偶舎、現代アート＝楡木彩生、音楽＝中嶋恵樹、語り＝阿部浩子 観覧者数:127人 (3)夏期阿波人形浄瑠璃大会の企画公演 H30.7.21 原田大二郎VS阿波人形浄瑠璃 出演:原田大二郎、竹本友和嘉、鶴澤友勇、杉口秀樹(スタントマン) 人形／鳴門座、ふれあい座、青年座、ポラリス座、城北高校民芸部 入場者 約500人 (4)美波町歴史文化のまちづくり事業の企画実施 ●H30.10.7～10.8 赤松神社秋まつり宵宮と本宮 勘緑＋木偶舎による三番叟奉納、本殿前で三番叟(赤松座) 神輿、ダンジリと三番叟等の人形パレード 御旅所で寿二人三番叟奉納(文理大学人形浄瑠璃部) オオヅヤを人形廻り＋エレクトーン演奏「赤松新三番叟」 (5)宮嶋金比羅神社秋祭り H30.11.10 神輿渡御と人形11体がパレード (阿波十郎兵衛座・名月座・大谷座・川内中) H30.11.11 金比羅神社本殿でえびす舞奉納(阿波十郎兵衛座) (6)えびす祭り H31.1.13 入場者212人 森藤獅子舞、淡路ダンジリ唄、もちつき、特別公演、屋台出店

3 展示業務 1,811,485円

(1)調査研究	<p>・檜瑛司の撮影した写真について調査し、展示に反映した。 飯谷町小竹、松茂町広島</p>
(2)常設展示の 効果的運営	<p>職員やボランティアガイド等により、展示資料をもとに阿波人形浄瑠璃の特色を解説するほか、体験用の人形を遣いながら人形が活着ているように見えるためのポイントを伝えたり、実際に人形を持ってもらい、操作の難しさを実感してもらうなど、公演鑑賞をより充実したものにするるとともに、上演していない時間帯に訪れたお客様にも十分満足していただけるよう配慮した。</p>
(3)企画展示コー ナー等の活用	<p>企画展示コーナー            (1)式三番叟の人形、遊山箱と家重、飾り人形 母屋            (2)日本の美学「水石」展 共催・阿波水石会(6.8～6.10)            (3)「檜瑛司が拾集した写真と唄」展 H31.1.15～2.11) 入場者1412人 共催・阿波民俗芸能文化保存会            ・公演とトークセッション H31.2.9 入場者118人 阿波の踊り公演            (三番叟、蟬谷のトッチンチン踊り、寺野の扇子踊り、京女郎) トークセッション            (越路よう子、梅津龍太郎、住友達也、塚田祐之)            (4)楡木令子美術展 H31.2.23～3.3 入場者603人 展示作品:魂の宿るところ 立体作品とドローイングによるインスタレーション            (5)人形師・脇田薫遺作展 H31.3.9～3.12 入場者388人 故・脇田薫さんのご遺族から寄贈いただいた木偶頭24点のほか、彫刻刀、髪、櫛、カンザシなどを展示。            (6)3D木偶展 H31.3.14～3.21 入場者539人 県からの委託により、天狗久作の木偶頭3点の3Dデータを制作し、3Dプリンターで出力した頭と、それを元に制作した樹脂の頭等を展示。3Dプリンターによる出力実演も行った。</p>

4 教育普及事業	609,479円
<p>(1) 十郎兵衛屋敷文化講座 和の空間でいけばな 10回、133人  講師：草月流 新田陸嘉  H30.5.19(8人)、6.16(13人)、7.22(16人)、8.19(11人)、9.22(15人)、10.14(16人)、12.16(10人)、12.23(20人)、2.17(12人)、3.23(12人)</p>	
<p>(2) 十郎兵衛屋敷藍染め講座「ストールを染める」 講師：川人美洋子  Aコース H30.10.20、27 1人  Bコース H30.11.17、24 2人</p>	
<p>(3) 夏の義太夫教室 H30.7.7～7.30 全4回)25人  講師／竹本友和嘉  講習外題「傾城阿波の鳴門」</p>	
<p>(4) 文楽座技芸員による義太夫講習会 H30.8.12 参加者10人  講師／豊竹呂大夫  講習外題「菅原伝授手習鑑 寺子屋の段」</p>	
<p>(5) 講座「はじめての人形浄瑠璃」  H30.4.14 講師／竹本友和嘉、勝浦座 入場者24人  H30.5.26 講師／竹本友和嘉、ふれあい座 入場者23人</p>	
<p>(6) 阿波十郎兵衛屋敷人形座講習会  阿波人形浄瑠璃のレベルアップを図るため、プロの人形遣いによる講習会を実施した。  第1回 平成31年2月13日(水)  ・講師 浄瑠璃人形遣い・勘緑(元文楽座技芸員)  ・会場 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷  ・受講者 公益財団法人阿波人形浄瑠璃振興会所属の各人形座48人  ・講習内容 3人遣いの人形の基本  第2回  ・日時 平成31年2月15日(金)  ・講師 太夫・竹本友和嘉(義太夫節総合認定保持者)  ・会場 徳島県立阿波十郎兵衛屋敷  ・受講者 公益財団法人阿波人形浄瑠璃振興会所属の各人形座47人  ・講習内容 「傾城阿波の鳴門 順礼歌の段」で、太夫、三味線が表現する内容や意味</p>	
5 情報の収集と発信	346,056円
<p>インターネットやマスコミ等を活用しながら効果的な情報の収集、発信に取り組んだ。  ①施設パンフレット(日本語版、英語版)  ②インターネット(ホームページ、フェイスブック、Instagram)  ③各種メディアの活用(新聞、テレビ、ラジオ、タウン誌等)  ④宿泊セット券の販売(ホテルコスモス、グランヴィリオホテル、ホテルクレメント徳島)  ⑤イースト徳島観光振興協議会プロモーションビデオ作成 H30.12.25 竹本友和嘉、豊澤町若  ⑥講演 吉野川魅力再発見講座(8.4)、徳島ロータリークラブ(8.29)、新あわ学講座(8.30)、  徳島新聞座談会(9.26)、用地対策会議(10.18)、徳島大学観光まちづくりフォーラム(11.5)、  県自治研修センター(12.4)、県立那賀高校(1.15)、神山町老人クラブ(1.23)</p>	

総計 20,002,644円